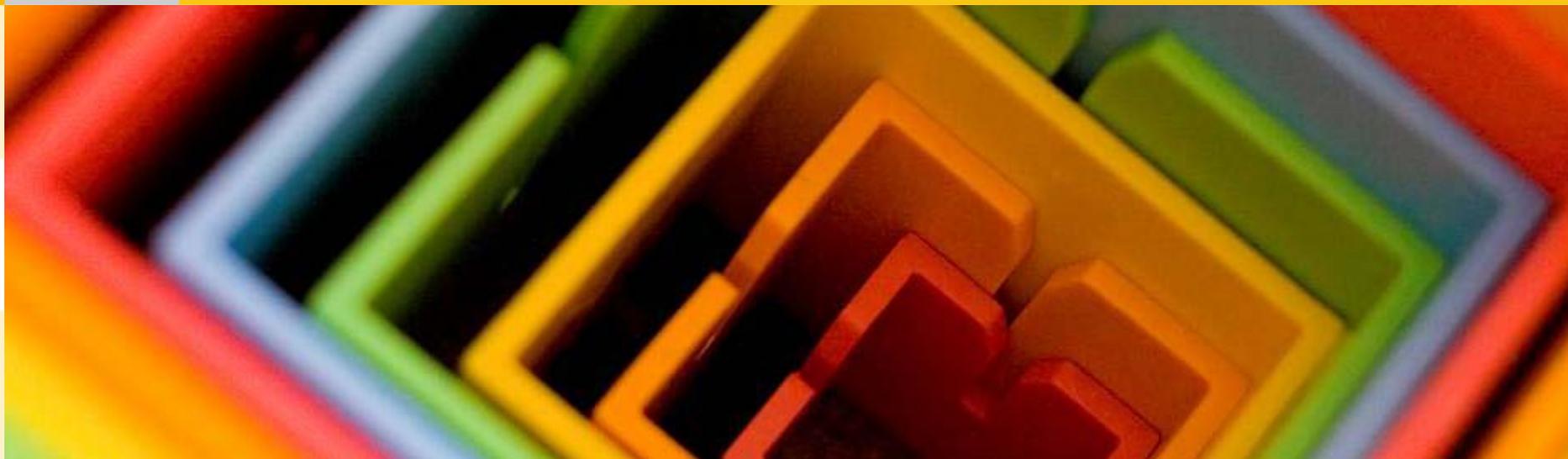


# NTTデータにおける 小・中・高の生徒向けの受入施策について



2011年1月19日  
株式会社NTTデータ

# INDEX

- 01 NTTデータの次世代育成(IT教育)施策
- 02 生徒受入の概要
- 03 生徒受入事例の紹介
  - ・小学生向け:夏休み・春休みこどもIT体験
  - ・中学生向け:中学生職場体験
  - ・教職員向け:教職員の民間企業研修
- 04 <参考>説明教材

# NTTデータの次世代育成(IT教育)施策

# NTTデータの次世代育成(IT教育)施策

NTTデータは、中核技術として産業や国家の競争力を支える存在になりつつあるITの次代を担う人材の育成に積極的に取り組んでいます。

## 次世代育成(IT教育)施策の例

1	小学生向け	夏休み・春休みこどもIT体験
2	中学生向け	中学生職場体験
3	高校生向け	情報オリンピックの支援
4	小学生～高校生向け	ITなるほど委員会(IT教育WEBサイト) 企業訪問学習の受け入れ
5	大学生・大学院生向け	高度IT人材育成支援 給付奨学金制度 寄附講座の実施
6	社会人向け	「イノベーション経営カレッジ®」の支援(CIO人材の育成) 教職員の民間企業研修受け入れ

# 生徒受入の施策概要

NTTデータでは、広報部や社会貢献推進室などが主管となり、小・中・高の生徒を積極的に受け入れ、IT教育を実施しています。

## 小・中・高の生徒の受入目的

### 1. NTTデータ・およびIT業界のレピュテーション向上(企業活動についての理解向上)

#### 理解の獲得・イメージの醸成

- ① 情報システムに関する正しい理解  
(しくみや社会的役割の認知)
- ② 業界の仕事内容、仕事の進め方についての正しい理解
- ③ ITの仕事に対するポジティブイメージの醸成  
(先進的で、夢のある、かっこいい職業)

### 2. 社会貢献(社会・地域・業界に対する貢献)

## 生徒(および教職員)受入の取組

### 小学生向け

#### 夏休み・春休みこどもIT体験

2004年より、休み期間中に小学生をショールームに招待し、**楽しくわかりやすくITを体験**してもらうイベントを実施。

### 中学生向け

#### 中学生職場体験

1998年より、江東区内の中学校の職場体験学習の受け入れを実施。中学生の勤労観育成を支援するとともに、システムの企画・提案体験などを通じて、**事業内容の理解**や、**社会におけるITの役割**を認識してもらう。

### 小学生～高校生向け

#### 企業訪問学習の受け入れ

随時、生徒による企業訪問の受入を実施。**事業内容の理解**や、**社会におけるITの役割**を認識してもらう。特に高校生に対しては、**職業としてのIT業界**を意識してもらう。

### 教職員向け

#### 教職員の民間企業研修受け入れ

2009年より、毎年3日間のプログラムで教職員を受け入れ、**社会におけるITの役割**、**職業としてのIT業界**を理解してもらい、学校での**生徒へのIT教育に生かしてもらう**。

# 生徒受入の事例紹介

# <小学生向け>夏休み・春休みこどもIT体験(1/2)

変える力を、ともに生み出す。  
NTT DATAグループ



## 小学生向け

## 夏休み・春休みこどもIT体験

2004年より、休み期間中に小学生をショールームに招待し、**楽しくわかりやすくITを体験**してもらうイベントを実施。

### 2010年夏の実施内容

“ふれてみよう、さわってみよう  
『夏休みこどもIT体験』”

- 開催日程：2010年8月5日(木)  
～8月20日(金)  
(土日を含む16日間)
- 開催時間：1日2回～3回、各回75分
- 参加者：701名  
(内訳：小学生386名、保護者315名)
- 募集方法：一般応募(倍率は約10倍)
- 参加費：無料
- 会場：NTTデータショールーム



# <小学生向け>夏休み・春休みこどもIT体験(2/2)

変える力を、ともに生み出す。  
NTT DATAグループ



## 2010年夏の実施内容

### 体験内容

#### ITの基礎知識

ITで使われる用語やしくみ、活用例などをスライドで紹介。初心者の方でもITに興味を持っていただけるように、わかりやすく説明致します。



#### お絵かき教室「水彩」

本物の水彩画と同じような感覚でパソコンの画面上に絵を描くことができます。イベントでは1人1台のパソコンを使って、オリジナルの塗り絵を作成します。



#### ECサイト

インターネット上のサイトを紹介し、電子商取引のさまざまな可能性やその便利さを、楽しみながら学んでいきます。



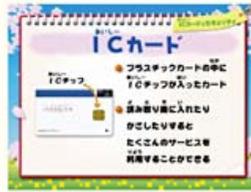
#### サンリオBB

株式会社サンリオ提供の公式エンターテインメントサイト。サンリオキャラクターの映像やゲームコンテンツが登場するインターネット上のテーマパークを体験します。



#### ICカードとセキュリティ

ICカードのさまざまな使い方や、セキュリティの重要性をデモンストレーションを通し感じていただけます。



#### Red Tacton(レッドタクトン)

体の表面を通して情報を伝える新しい通信技術。「握る」「触る」など、自然な動作で通信を開始するさまざまなデモンストレーションを体験します。



## フィードバック

### 来場した保護者の声

- ・基本的なことを分かりやすく説明していただいたので子どもに聞かれたときに説明ができます。
- ・ITを親子で学ぶ良い機会でした。遊びを交えて楽しく学ぶことができました。
- ・ITに少しでも興味を持ってくれればと思い、参加しました。とても楽しかったです。
- ・なかなか家で教えるのは難しい。このような機会があると、大変助かります。
- ・ゲームだけに興味を持つこともあるので、ITのいろんな役割を知ってほしい。
- ・日々進化しているITに驚かされました。親も勉強になりました。

# <中学生向け> 中学生職場体験(1/4)

変える力を、ともに生み出す。  
NTT DATAグループ



## 中学生向け

## 中学生職場体験

1998年より、江東区内の中学校の職場体験学習の受け入れを実施。中学生の勤労観育成を支援するとともに、システムの企画・提案体験などを通じて、**事業内容の理解**や、**社会におけるITの役割**を認識してもらう。



## 2010年の実施内容

### ■実施日程：

- ① 2010年10月5日～7日  
江東区立深川第五中学校 二年生3名
- ② 2010年11月26日～27日  
江東区立深川第一中学校 二年生3名

### ■主なプログラム

- ・ショールーム見学、社内見学
- ・就労体験（郵便物の仕分け、社内売店等）
- ・NTTデータの事業内容説明
- ・若手社員との意見交換
- ・システムの企画・提案体験

# <中学生向け>中学生職場体験(2/4)

## 中学生職場体験プログラム例（2010年深川第一中学校の受け入れケース）

11月25日(木) 1日目		11月26日(金) 2日目	
9:30	豊洲センタービル 1Fロビーに集合	9:30	豊洲センタービル 1Fロビーに集合
9:30~10:00	オリエンテーション ・自己紹介 ・全体のスケジュール確認 ・ICカード作成のための顔写真撮影 ・名刺交換の練習	9:30~10:00	・本日のスケジュール確認 ・名刺交換の復習 ・プレゼンテーションの説明
10:00~10:45	<プログラム1：NTTデータ会社概要> ・広報部の社員と名刺交換 ・会社概要説明（約30分） ・質疑応答（約10分）	10:00~10:50	<プログラム4：ICカードの活用法を考えてみよう！> ・ICカード担当の社員と名刺交換 ・作業内容の説明 ・ブレインストーミング、アイデアのグループ分け
10:45~11:00	休憩	10:50~11:00	休憩
11:00~12:00	<プログラム2：ICカード作成作業> ・ICカード作成作業の担当社員と名刺交換 ・作業内容の説明を受けた後、作業に入ります。	11:00~12:00	ブレインストーミング、アイデアのグループ分け
12:00~13:00	昼食	12:00~13:00	昼食
13:00~14:30	<プログラム3：メールセンタ作業> ・メールセンタ作業の担当社員と名刺交換 ・作業内容の説明 ・郵便物仕分け作業（雑誌など） ・郵便物発送作業（後納郵便処理→郵便局へ） ・電子電話帳での宛先確認	13:00~13:30	代表選び、各アイデアの評価
14:30~15:00	休憩	13:30~13:40	休憩
15:00~15:45	<ICカードの活用法を考えてみよう（事前学習）> ・社内でICカードがどのように使われているかを見学します。 ・2日目のプログラムの流れを確認します。	13:40~14:40	発表準備
15:45~16:00	・終了ミーティング 1日目の振り返り、明日のスケジュール確認など	14:40~15:10	発表（22F F会議室）
16:00	解散	15:10~15:20	休憩
		15:20~16:00	<プログラム5：職場体験学習のまとめ> ・2日間の感想文を書く ・質問の受付 ・ICカード無効化作業 ・名刺入れ、名札の返却 ・記念撮影
		16:00	解散

# <中学生向け>中学生職場体験(3/4)

## 中学生職場体験 プログラム内容(一部)

### ①会社概要説明

業務内容がほとんど知られていないことを前提に、NTTデータが一体何をしている会社なのかを、「社会を便利にする“しくみ”をITで作っている会社です」というフレーズで説明。見えないけれど、ITの“しくみ”が皆さんの生活を支えていることを説明し、会社の存在に親近感をもってもらうことが目的。

### ②社員との意見交換

社内で公募した若手社員数名と、仕事の内容、仕事のやりがいと大変さ、学生と社会人との違いなどについて対話を行い、NTTデータで働く社員に対する具体的なイメージをもってもらおう。

### ③ICカードを活用した新しいシステムの企画・提案

IT技術の例としてICカードを紹介し、ICカードを使った、「新しい便利」を想像し、システムの提案として社員の前でプレゼンテーションを行ってもらおうプログラム。

システム構築の上流工程のプロセスを体験し、仕事内容を一部を理解してもらおうと同時に、自分で考えた「こうなったら便利だな」という夢のようなアイデアの多くがTで実現できるかもしれないということに気づいてもらい、ITの持つ力や可能性に魅力を感じてもらおうことが狙い。



## <中学生向け>中学生職場体験(4/4)

### 中学生職場体験 参加中学生からのフィードバック (2010年 深川第五中学の生徒のコメント)

最初はNTTデータが何をしている会社なのかわかりませんでした。会社概要説明で詳しく教えてもらったので、「世の中を便利に変えるしくみをITで作っている会社」ということがわかりました。ICカードは、生活のなかで必要なものだということがわかり、勉強になりました。ブレインストーミングの経験を活かして、これから、何かアイデアを出す時は発想の工夫をしてみようと思いました。

ITのおかげで、僕たちの生活が支えられていたことを知り、とても勉強になりました。会社の中は、ICカードでゲートを通ったり、自動販売機で飲み物が買えたりしてすごく便利だったので驚きました。今回の職場体験学習を通じて、「NTTデータが何をしている会社なのか」「ICカードをどうやって作っているのか」「ICカードでできること」など、いろいろなことを学ぶことができました。説明をしてくださったり、一緒に作業してくれた社員の方々はとても優しく面白くて、みなさんととても仲が良かったので、僕も将来は明るくて楽しい職場に行きたいと思いました。

ICカードの活用法を考えるプログラムは一番大変でしたが、面白かったです。自分のアイデアがみんなの意見で、どんどん良くなり、膨らんでいくことがすごく嬉しかったです。自分たちの暮らし、例えば、通学で使っているパスモはこうしたシステム構築の苦労があってこそだと思いました。

# ＜教職員向け＞教職員の民間企業研修(1/4)

変える力を、ともに生み出す。  
NTT DATAグループ



## 教職員向け

### 教職員の民間企業研修受け入れ

2009年より、毎年3日間のプログラムで教職員を受け入れ、**社会におけるITの役割、職業としてのIT業界**を理解してもらい、学校での**生徒へのIT教育に生かしてもらう**。

### 2010年の実施内容

■実施日程：  
2010年8月23日～23日  
東京都教育委員会  
(10年目の教職員)

- 主なプログラム
- ・データセンター見学、社内見学
  - ・NTTデータの事業内容説明
  - ・ITを駆使した「理想の学校」の企画
  - ・学校向けシステムの営業(企画・提案)体験



# <教職員向け>教職員の民間企業研修(1/4)

変える力を、ともに生み出す。  
NTT DATAグループ



## 教職員の民間企業研修プログラム例

1日目	10:00～10:30	オリエンテーション、自己紹介	
	10:30～11:00	会社概要説明	会社の事業概要説明ならびに、ITが社会経済になくてはならないものとして機能していることを理解していただく。
	11:00～11:30	「暮らしや社会を支える情報システム」(DVD鑑賞)	
	11:30～12:00	ショールーム見学	NTTデータの最新のサービスやソリューションを分かりやすく紹介し、事業について理解を深めていただく。
	12:00～13:00	昼食	
	13:00～13:20	「これが情報サービスの仕事！」(DVD鑑賞)	コンサル、ITアーキテクト、運用スペシャリストなどいろんな職種の人がチームワークで仕事を進めていることを学習
	13:20～15:00	移動(霞ヶ関⇒NTTデータ三鷹ビル)	
	15:00～16:30	三鷹・グリーンデータセンターの見学	国や企業の情報システムを支えるデータセンターの堅牢な設備等を見学。
2日目	10:00～10:15	2日目オリエンテーション	
	10:15～11:45	社内見学	本社内の職場の様子等を見学。 オフィス、社員食堂、売店、ヘルスケアセンタ等
	11:45～11:50	ICカードチャージ	ICカードへの現金チャージ
	11:50～13:00	昼食	
	13:00～14:00	「ITなるほど委員会」の紹介	「ITなるほど委員会」の紹介と、教員の目線からのヒアリング
	14:00～17:00	ワークショップ①:「コンサルティング～“魅力的な学校”をテーマにITを使って理想の学校像を描く)	”ITでこんなことできたら便利だ”というアイデアをブレinstローミングで議論し、システム構築の第一歩であるコンサルティングフェーズを体験していただく。
3日目	10:00～12:00	ワークショップ②:業務体験 (学校へのシステム導入を題材とした実習) 商材:子ども安全連絡網「FairCast」	IT業界での業務体験として、学校へのシステム導入を題材としたロールプレイを通じ、仕事内容を体感していただく。
	12:00～13:00	昼食	
	13:00～16:30	(引き続き)ワークショップ②:業務体験(学校へのシステム導入を題材とした実習)	PM、営業側、学校側に別れ、訪問営業の実演ロールプレイング。
	16:30～17:00	アンケート記入、解散	

# ＜教職員向け＞教職員の民間企業研修(3/4)

変える力を、ともに生み出す。  
NTT DATAグループ



## 教職員の民間企業研修プログラム例

### ①会社概要説明

教職員であっても、実際の業務内容はほとんど知られていない。NTTデータが一体何をしている会社なのかを、中学生向けと同一資料にて、「社会を便利にする“しくみ”をITで作っている会社です」というフレーズで説明。

### ②データセンター見学

社会のインフラとなる、非常に重要なシステムを運営しているデータセンターを見学していただきました。堅牢なセキュリティを備えた設備を見てもらうことで、IT業界の社会的責任の大きさを感じ取ってもらう。

### ③ITを活用した「理想の学校」企画

夢を「世の中の仕組み」として実現するという、IT業界の仕事の魅力を感じてもらい、子どもたちへ伝えてもらうことを目的に、「夢の学校」をテーマとして自由にアイデアを出し、それをITの技術で実現した姿を描くという実習を実施

### ④学校向けシステムの営業(企画・提案)体験

NTTデータの学校向けシステムを題材に、営業(企画・提案)業務を体験してもらう。システムの内容・特徴を理解した上で、学校(顧客)に紹介するためのプレゼンテーション資料を作成。営業側・学校側に分かれて、ロールプレイを行う。



## <教職員向け> 教職員の民間企業研修(4/4)

変える力を、ともに生み出す。  
NTT DATAグループ



### 教職員の民間企業研修 参加教員からのフィードバック (2010年 東京都教育委員会の教員のコメント)

最初は「NTTデータ」という名称から、携帯電話の情報管理を行う会社だろうと思っていた。しかし、話を聞いていくに従って、我々の日常生活を支える重要な役割を担っており、生活する上で必要不可欠な会社だと認識を改めました。  
「IT」についても、単にネット利用することだけでなく、それを含めた大きな仕組みを考え、生活をいかに快適に豊かになるかを考えて動いていることが理解できました。

私自身、国語科ということもあり、あまり「IT」というものに縁のない生活をしていましたが、身近なところに「IT」が使われていることを知り、それほど縁遠いものではなかったのだということに気づきました。学校内でもIT関連の機器が導入され、敬遠していましたが、これを機に、授業で使用してみようと思います。

「NTTデータ」という会社は、名前を知っている程度でしたが、私たちの生活に直結するようなシステム開発などをされているということ、また、学校でも使えるシステムなど幅広い事業内容に驚きました。今後の進路指導に役立てたいと思います。

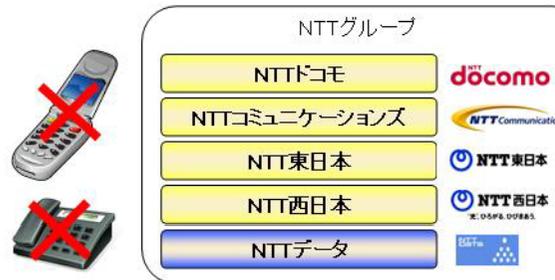
オフィスの労働環境がすばらしく、なにより社員の皆様がご自分の【会社に誇りを持って勤務されている様子をうらやましく思いました。  
「IT」「情報」という言葉について、ちゃんとその意味を理解しているのか、という疑問が、記者で研修をしたいと思った動機でした。3日間に研修を通じて、NTTデータという会社、IT産業というものも含めて、少し理解ができました。

## <参考> 説明教材

# 会社説明教材(1/2)

## NTTデータってなにをしている会社・・・？

NTTって名前が付くけど・・・



NTTグループの会社ですが・・・  
NTTデータは電話の会社ではありません

「もの」をつくる会社・・・？

いわゆる「メーカー」は「もの」をつくる会社ですが・・・



NTTデータは「もの」をつくるメーカーではありません。  
つまり、私たちはNTTデータのロゴの入った製品はほとんど目にすることはありません。

NTTデータは何をしている会社？

「NTTデータは、世の中を便利に変える『しくみ』をITでつづけている会社です。」



## 身近な便利を支える「しくみ」とは

身近な便利を支える「しくみ」とは

身近な便利を「ITによるしくみ」が支えている例として、コンビニエンスストアを例にとりましょう。



身近な便利を支える「しくみ」とは

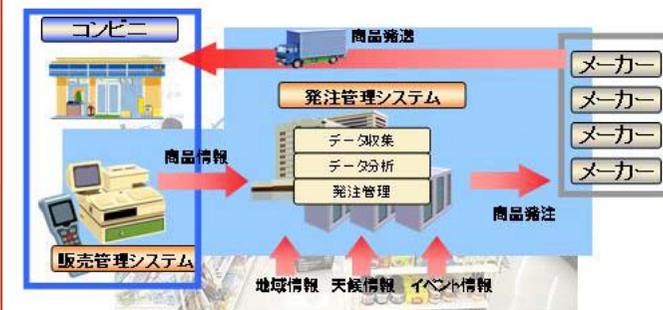
「コンビニの便利さ」とはどんなものがあるでしょうか？

- 24時間、いつでも商品がそろっている！
- 小銭を持っていなくても買える！
- 買い物だけじゃない！（ATM、公金収納、宅配便・・・）

「当たり前」に感じられるコンビニの便利さですが、実は全てITで作られた「しくみ」によって支えられています。

「24時間いつでも」を支えるIT

店舗の売れ行き状況などを管理し、足りないものをすぐに注文・補充できるしくみは、ITで作られています。



## 「ソフトウェア」とは

### ソフトウェアが支える社会の「しくみ」

「ソフトウェアの活躍イメージ」で挙げた例は、ソフトウェアの活躍の場のほんの一部

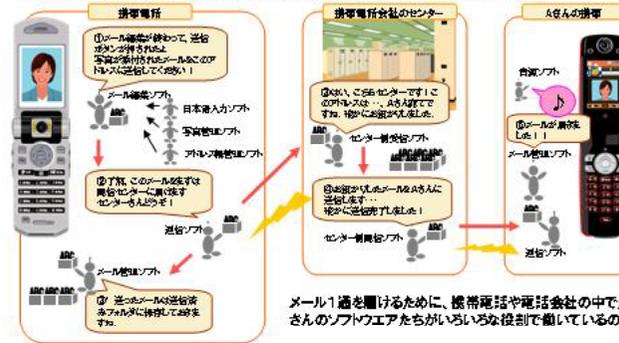
いま、世の中にあるほとんどの「しくみ」は、目に見えない「ソフトウェア」たちの活躍なしには成り立ちません。私たちの暮らしは、「ソフトウェア」によって支えられていると言っていいでしょう。

それでは、この「ソフトウェア」とは一体何者なのか。その正体に迫ってみましょう・・・



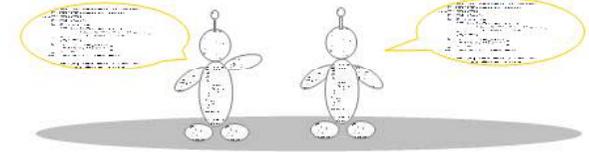
### ソフトウェアの活躍イメージ ①携帯電話のメール送信

携帯電話の中にはソフトウェアがいっぱい。私たちが何か操作をするたびに、いろいろなソフトウェアがそれぞれの役割で自動的に動いています。ここでは「メール送信」を例に、ソフトウェアたちがどのような働きをしているか、紹介します。



### 「ソフトウェア」の中身

コンピュータへの命令は、「プログラム」といわれる、コンピューター専用のことばが使われます。ソフトウェアの中身は、この「プログラム」で書かれた命令文でつくられています。



技術者は、便利なしくみを実現するためにソフトウェアがどのような命令を出せばよいかを考え、そして「プログラム」で命令を書いていくことで、ソフトウェアを作っていきます。

## 「しくみ」をITで作る仕事

### 「情報システム」ができるまで

- ①やりたいことを決める「こんなことできたら便利だな」
- ②ITの力を使って「便利」を実現する方法を考える。
- ③コンピュータを組み合わせたり、コンピュータへの命令(プログラム)を作成し、情報システムを作り上げていく
- ④つくった情報システムが正しく動くかどうか、何度も試験を行って確認する。
- ⑤情報システムを動かし、「便利」を世の中の「しくみ」として実現する

この①～⑤のステップが完了するまでの時間は、短いもので数ヶ月、長いもので数年かかります。また、1つのシステムを作り上げるために、数千人もの技術者が力を合わせて取り組むこともあります。

NTTデータでは、このようなステップで、年間に600コものITを使ったしくみをつくっています。

### NTTデータのつくっている「しくみ」

#### NTTデータがつくった代表的な情報システム

- iモード  
ドコモの携帯で、メールを送ったり、インターネットが使えるサービス、iモード。この便利なiモードを実現するITのしくみは、NTTデータがつくりました。
- アメダス (AMEDAS)  
天気予報でおなじみの「アメダス」もNTTデータが作ったシステムです。日本全国で計測される降雨量などの天気の情報を取集する、ITのしくみです。
- 航空路管制システム  
飛行機同士が衝突事故を起こしたりしないよう、飛行機の位置をレーダーで管理し、パイロットに指示を出すためのシステムです。NTTデータがITで構築したこのしくみが、安全で快適な飛行を支えています。

・・・NTTデータは、他にも多くのITのしくみをつくっています。

変える力を、ともに生み出す。

---

NTT DATAグループ

